

令和7年度 英語科及びデジタル科実施状況について

(別紙2)

金沢市立浅野町小学校

①児童アンケート

(1) 英語科(小学校6年生:令和8年1月実施) (%)

		そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	無回答
問1	英語科の勉強が好きだ。	21.0	49.0	15.0	15.0	
問2	英語科の勉強は大切だ。	64.0	28.0	2.0	6.0	
問3	英語科の授業の内容が分かる。	38.0	38.0	15.0	9.0	
問4	先生や友達に英語で質問することができる。	19.0	47.0	19.0	15.0	
問5	先生や友達の英語の質問に英語で答えることができる。	26.0	45.0	19.0	11.0	
問6	アルファベットの大文字が書ける。	70.0	21.0	6.0	2.0	
問7	アルファベットの小文字が書ける。	62.0	28.0	9.0	2.0	
問8	教科書やピクチャーディクショナリーの単語や英文を書き写すことができる。	45.0	43.0	9.0	4.0	
問9	教科書の単語や英文を読むことができる。	30.0	36.0	23.0	11.0	

(2) デジタル科(小学校1～6年生:令和8年3月実施)

		そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらとも言えない	どちらかと言えば そう思う	そう思うわない
問1	自分やみんなのことを考えてICTを使うことができる。	57.0	26.0	12.0	3.0	2.0
問2	生活の中で上手にICTを使うことができる。	56.0	24.0	15.0	3.0	2.0
問3	深く広く学習するためにICTを使うことができる。	53.0	23.0	20.0	3.0	1.0

②指導改善の具体策

【英語科】 英語の勉強が好きではないと思う児童が学年の3割を占めている。英語で質問したり、答えたりすることの肯定的な回答の割合がやや低い。児童が自信をもって英語を話すことができるように、授業内で自分の考えを交流する活動を増やすとよい。
【デジタル科】 プログラミングがどのように身近に活用できるか考える学習のゴールを、同学年だけではなく他学年にも伝えるなど目的意識をもてるようにする。また、プレゼンの中に動画を組み込むなど自分たちの活動をまとめ、発表する活動を取り入れる。

③学校関係者評価

・英語は中学校と連携しやすい教科なので、さらに強化し、学力向上に努めてほしい。 ・スマートフォンの所持率が増え、社会全体がリアルとの接触を避けてしまうという問題が起こりつつある。 よりよい付き合い方について啓発していったほしい。
--